

JUNKU トークセッション

2017 年 3 月 10 日（金）19：30～

“こそあどの森の物語” シリーズ完結

『水の森の秘密』（理論社）刊行記念

岡田淳さん（児童文学作家）トーク&サイン会

「こそあどの森のひとたちと」



「この森でもなければ、その森でもない、あの森でもなければ、どの森でもない」という言葉と共に 1994 年「ふしぎな木の実の料理法」からスタートし、今年「この森でおこったことは、その森でもおこるでしょうし、あの森でおこったことは、どの森でもおこるのですから。」と締めくくられた、「こそあどの森の物語」のシリーズは、1995 年受賞した野間児童文芸賞の講評で「日本のムーミン谷」という評価を受け、以後 22 年間、たくさん子どもから大人に愛されてきました。

シリーズ 70 万部を越えるシリーズの完結を記念して、作者の岡田淳さんが、「こそあどの森の物語」の誕生秘話や、森に住む個性的な住民たちについて、物語を作る楽しさ、シリーズに隠されたエピソードなど、貴重なお話をしてくださいます。

【講師プロフィール】

岡田淳（おかだじゅん）

1947 年兵庫県生まれ。神戸大学教育学部美術科を卒業後、38 年間小学校の図工教師をつとめる。

1979 年『ムンジャクンジュは毛虫じゃない』偕成社で作家デビュー。主な作品に、『放課後の時間割』偕成社（1981 年日本児童文学者協会新人賞）『二分間の冒険』偕成社（1985 年うつのみやこども賞）『扉のむこうの物語』理論社（1988 年赤い鳥文学賞）『星モグラサンジの伝説』理論社（1991 年産経児童出版文化賞推薦）『こそあどの森の物語』理論社（1～3 の 3 作品で 1995 年野間児童文芸賞、1998 年国際アンデルセン賞オナーリスト選定、6 巻で 2001 年うつのみやこども賞）『願いのかなうまがり角』偕成社（2003 年産経児童出版文化賞フジテレビ賞）『きかせたがりやの魔女』偕成社『森の石と空飛ぶ船』偕成社（2016 年刊）など多数ある。

☆会場…4 階喫茶コーナーにて。入場料 1,000 円（ドリンク付き）。定員 40 名。

☆受付…事前のご予約が必要です。1 階サービスコーナーもしくは電話にてご予約承ります。

☆トークセッション当日の開場は、開演時間の 30 分前からとなっております。

ジュンク堂書店 池袋本店

TEL: 03-5956-6111 FAX: 03-5956-6100